マルチマテリアル検討会 事業報告

藪谷祐希*,森澤 諭*,村山正樹*,西川 孝*

Annual Report of Meeting for the Study on Multimaterial

Yuki YABUYA, Satoshi MORISAWA, Masaki MURAYAMA and Takashi NISHIKAWA

1. はじめに

三重県では、県内企業、大学等の高等教育機関、 行政機関、支援機関等と連携・協働し、県内企業 の新たな挑戦を支援するために、平成 29 年度から 「みえ産学官技術連携研究会」を発足させた.本 連携研究会は、技術分野横断的な研究会活動を主 体として、多様な機関が有機的に連携し、企業の 課題解決や産学官の戦略的な取り組みを通じ、地 域イノベーションの創出を目指すものである.

連携研究会は、地域資源、基盤技術、成長分野 及び広域連携の4つの分野研究会で構成されてお り、さらに研究会の下には特定課題検討会を設置 している.

当検討会は、成長分野研究会のもとで炭素繊維やガラス繊維等のプラスチック複合材料の成形技術やリサイクル利用技術、それらの評価等に関する技術についての情報発信と、関連する企業課題の抽出及び課題解決の支援に取り組んでいる.

2. 検討会の開催

今年度実施した検討会の概要を表1に示す.

3. 事業の実施結果

本研究会では自動車関連から自動車以外の製品 用途に使用されるプラスチック複合材料の成形加 工技術,リサイクル利用技術等について検討会を 実施した. 意見交換,個別相談,試作トライを行 うことで,各企業の課題やニーズを知ることがで きた. また,検討会に参加した企業とは射出成形機や押出成形機を用いた試作成形トライを実施し、個別課題解決の支援を行った.

4. 今後の取り組み

本検討会を通して、県内企業のプラスチック複合材料に関する成形加工技術やリサイクル利用技術に関して、研究会参加企業と意見交換、個別支援を行った。次年度以降も最新の技術動向や企業ニーズを把握することにより、県内企業との共同研究などの企業支援に努める.

^{*} ものづくり研究課

三重県工業研究所 研究報告 No.48 (2024)

表 1 令和 5年度に開催したマルチマテリアル検討会

検討会	開催日	場所	内容	参加 者数
第 1 回マルチマ テリアル検討会	令和5年 4月17日	参加企業 (個別開催)	「バイオマスプラスチック複合材料を用い た製品開発」について意見交換	1名
第2回マルチマテリアル検討会	令和 5 年 4 月 28 日	参加企業(個別開催)	「ガラス繊維含有プラスチック複合材料の マテリアルリサイクル技術」について意見交 換, 個別支援	3名
第3回マルチマテリアル検討会	令和 5 年 6 月 28 日	参加企業(個別開催)	「ガラス繊維含有プラスチック複合材料の マテリアルリサイクル技術」について意見交 換, 個別支援	2名
第 4 回マルチマ テリアル検討会	令和 5 年 7 月 25 日	参加企業 (個別開催)	「プラスチックのマテリアルリサイクル技 術」について意見交換, 個別支援	1名
第 5 回マルチマ テリアル検討会	令和 6 年 1 月 23 日	参加企業 (個別開催)	「3D プリンタ造形用樹脂材料」について意 見交換, 個別支援	2名
第6回マルチマテリアル検討会	令和 6 年 2 月 5 日	参加企業 (個別開催)	「熱可塑性エラストマー材料の成形技術」に ついて意見交換, 個別支援	1名